

遮光ルーバー やわらぎ 扉

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
 商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。
 ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
 施工にあたって必ずお守りください。

■工事店様へのお願い

同梱されている取扱説明書は、必ず施主様にお渡しください。

———目次———

□施工上の注意事項	P 2
□必要工具類の確認	P 2
□基本納まり(片引き・引分け)	P 3
□梱包内容	P 4
□取り付け手順	P 5
1 扉の吊込み	P 6 ~ 10
■ 扉の構成	P 6
■ 取外しレールの取外し	P 7
■ 扉の吊込み	P 8
■ 取外しレールの取り付け	P 8
■ 扉の連結	P 9
■ 全開ストッパーの調整	P 10
■ ストッパーの取り付け	P 10
□施工後の点検	P 11

□施工上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑤ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。
また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。
必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑥ 扉本体は重いので、二人以上で扱うなど、施工には十分ご注意ください。
- ⑦ 施工後、ねじ類にゆるみやガタツキがないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。
- ⑨ 開閉作動や施解錠が正常におこなえることを確認してください。

□必要工具類の確認

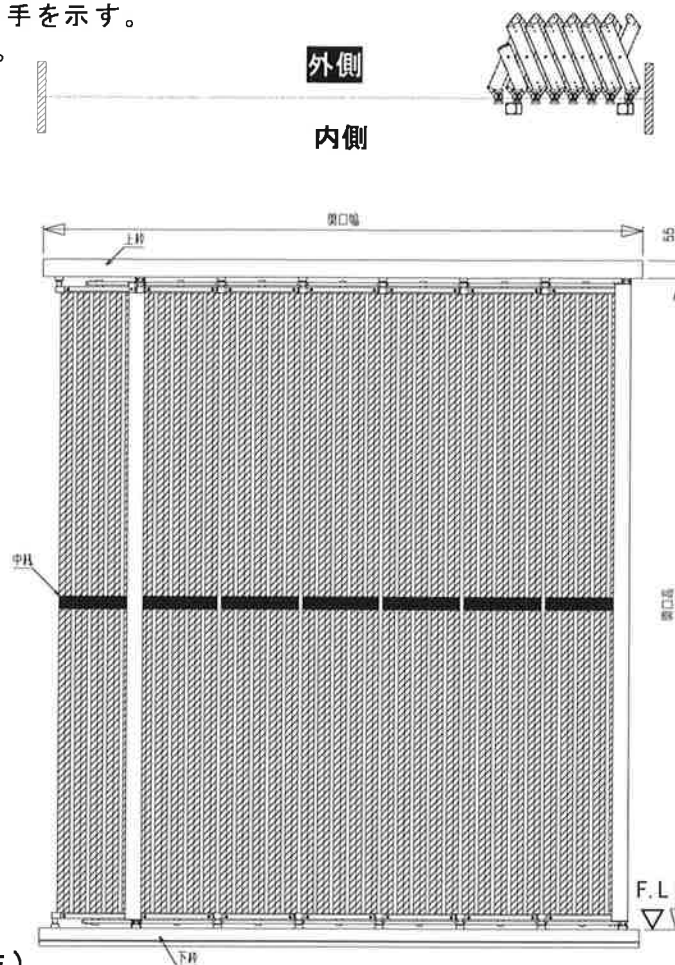
(+)手動ドライバー	スケール
カッター	水平器
電動インパクト	脚立
ニッパー	足場板
ひも	

□基本納まり

[片引き] (屋内操作)

本図は、片引き:左勝手を示す。

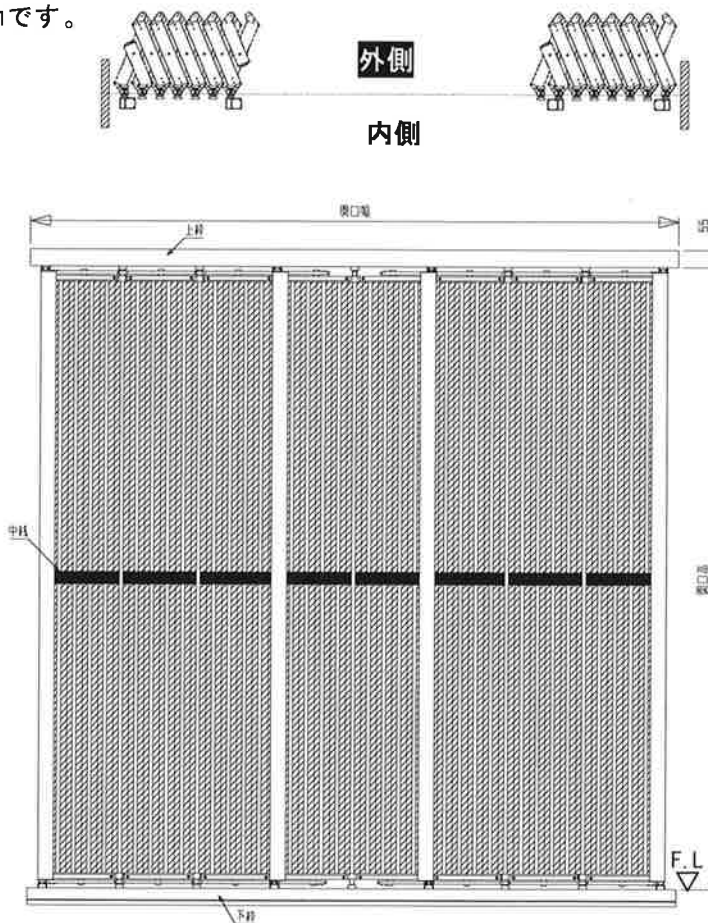
※寸法単位はmmです。



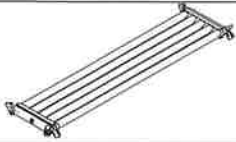
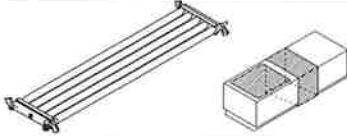
[引分け] (屋内操作)

本図は、引分けの場合を示す。


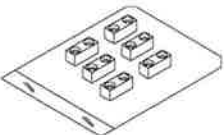
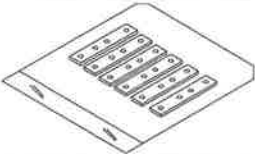
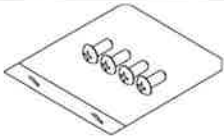
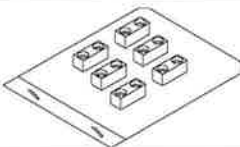
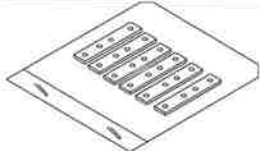
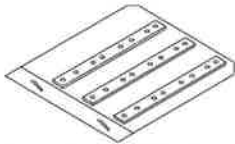
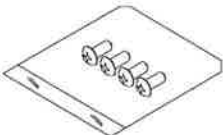
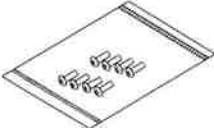
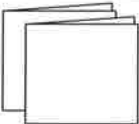
※寸法単位はmmです。



□梱包内容(格子材有の場合)

品名	形状	個数	備考
中間扉		必要数	
端部扉		必要数	扉付属部品箱同梱

■同梱部品

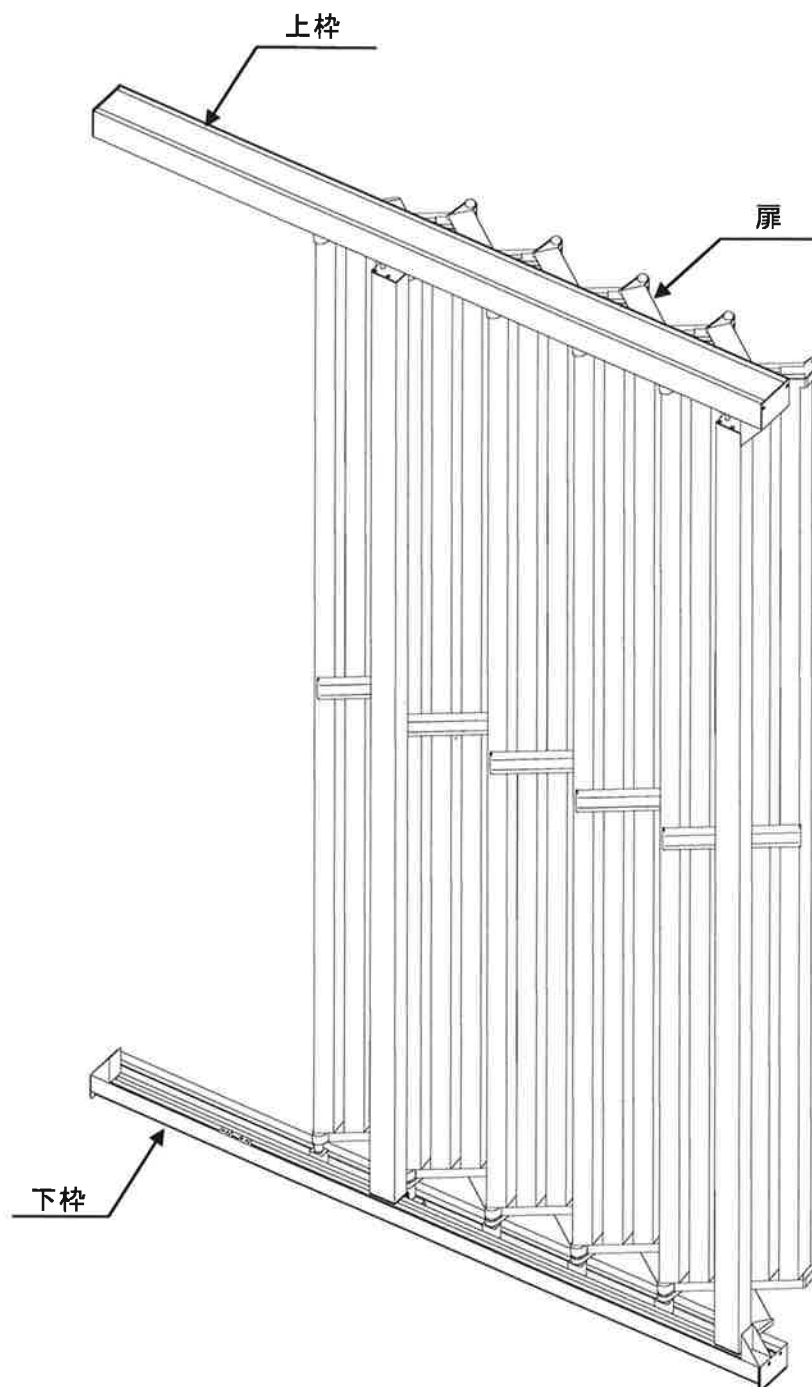
扉用 附属部品	屋内操作	上枠固定金具		必要数	数量は、付属部品箱に記載 ※吊元追加の場合に同梱
	屋内操作	ストッパーセット		必要数	片引き:(吊元数-1)×12ヶ 引分け:(吊元数-2)×12+8ヶ ※吊元数2ヶのとき、枠分割有りの場合に同梱
		ストッパー裏板セット		必要数	片引き:(吊元数-1)×2ヶ 引分け:(吊元数-2)×6+4ヶ ※吊元数2ヶのとき、枠分割有りの場合に同梱
		ストッパー取付 ネジセット		必要数	(+)小ねじバインド M4×16 片引き:(吊元数-1)×24ヶ 引分け:((吊元数-2)×12+8)×2ヶ ※吊元数2ヶのとき、枠分割有りの場合に同梱
	屋外操作	ストッパーセット		必要数	片引き:(吊元数-1)×10ヶ 引分け:(吊元数-2)×10+6ヶ ※吊元数2ヶのとき、枠分割有りの場合に同梱
		ストッパー裏板セット		必要数	片引き:(吊元数-1)×2ヶ 引分け:(吊元数-2)×2ヶ ※吊元数2ヶのとき、枠分割有りの場合に同梱
		ストッパー裏板セット (召合せ部用)		必要数	片引き:(吊元数-1)×2ヶ 引分け:(吊元数-2)×2+2ヶ ※吊元数2ヶのとき、枠分割有りの場合に同梱
		ストッパー取付 ネジセット		必要数	(+)小ねじバインド M4×16 片引き:(吊元数-1)×20ヶ 引分け:((吊元数-2)×10+6)×2ヶ ※吊元数2ヶのとき、枠分割有りの場合に同梱
		扉連結ネジセット		必要数	数量は附属部品箱に記載 (+)小ねじトラス M4×12 ※扉枚数により変動(予備2本)
		(扉)取付説明書 取扱説明書		2種類	吊元になる端部扉に同梱

□ 取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。

1 扉の吊込み

- 扉の構成
- 取外しレールの取外し
- 扉の吊込み
- 取外しレールの取り付け
- 扉の連結
- 全開ストッパーの調整
- ストッパーの取り付け（扉ユニットが複数ある場合）

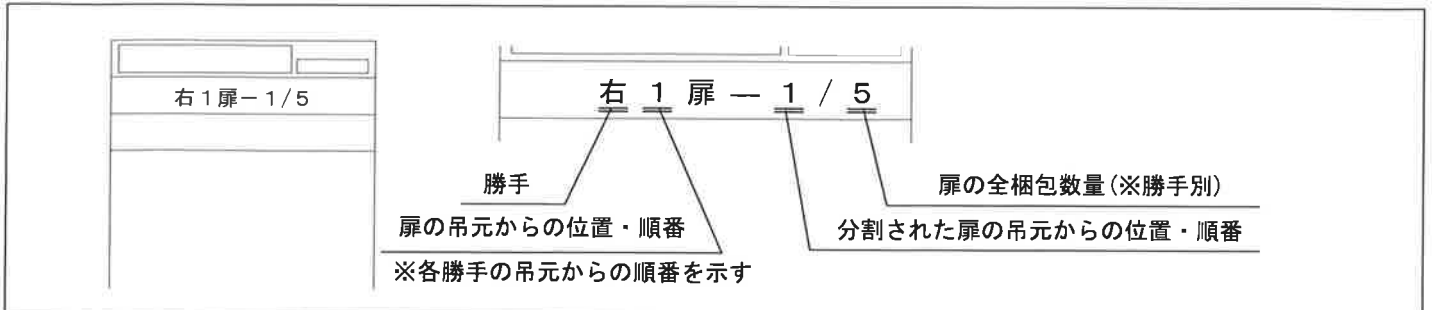


1 扉の吊込み

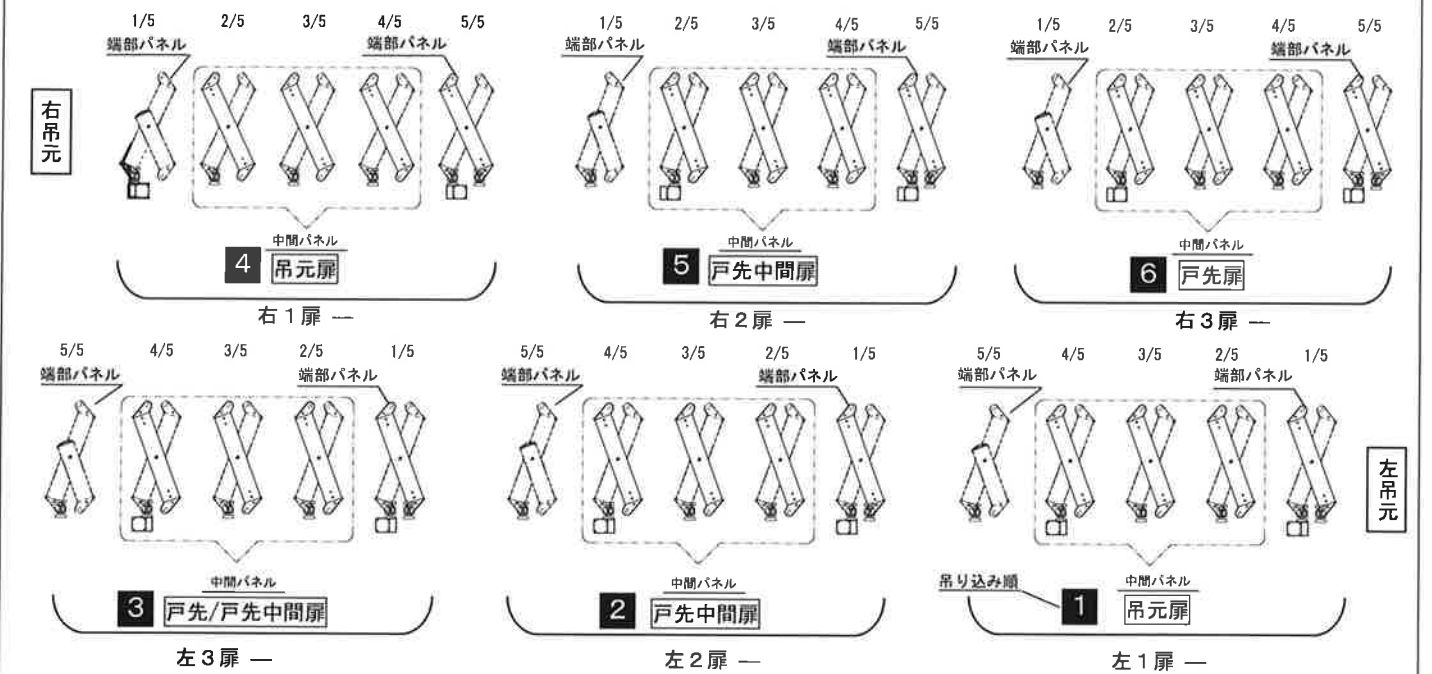
扉は仕様により種類が異なります。梱包箱側面に貼り付けてある梱包表示ラベルにて、扉の配置を確認してください。

吊元枠に近い扉から吊込む仕様になっています。

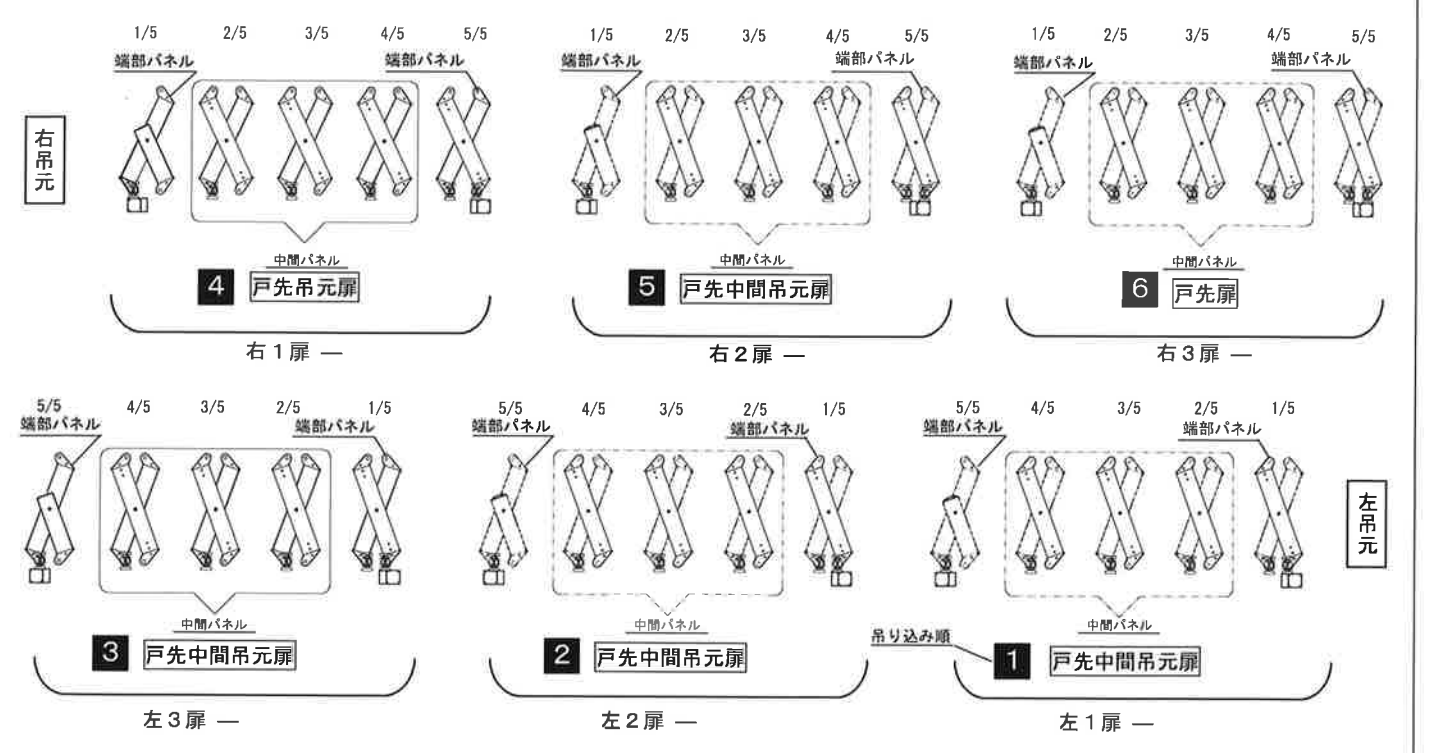
■扉の構成



<屋内操作> 引分け3+3連の場合

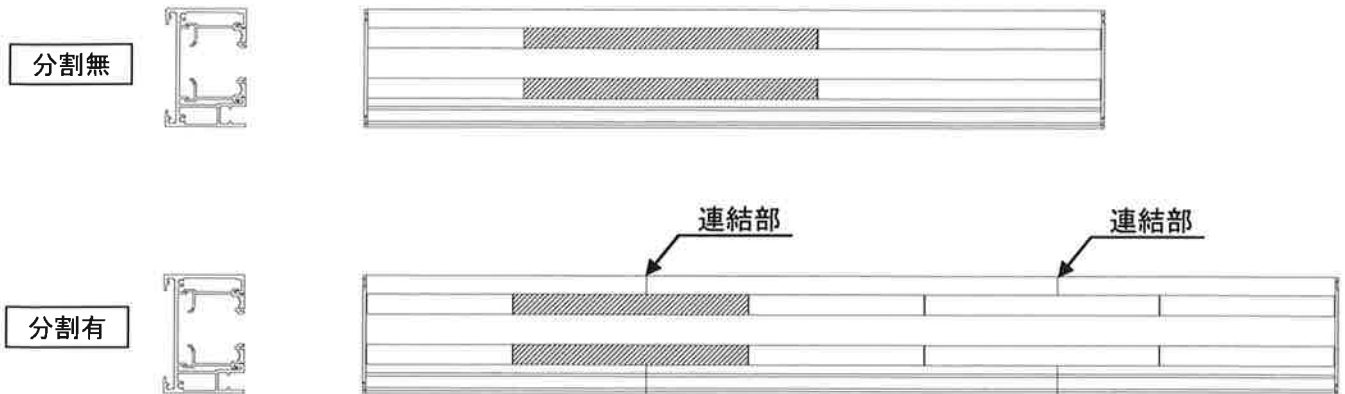


<屋外操作> 引分け3+3連の場合



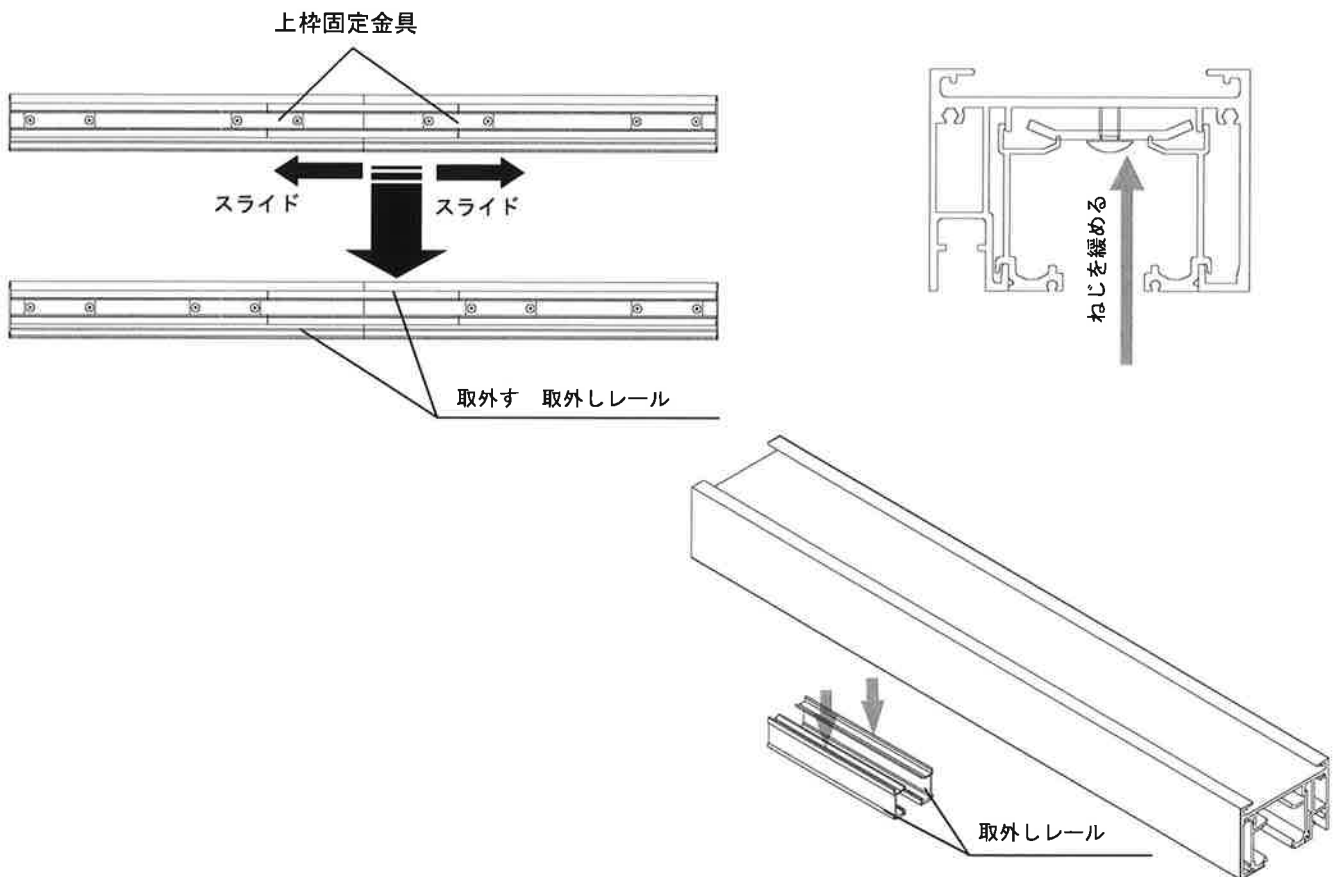
■取外しレールの取外し

下図に示すハッチング部(連結部)の取外しレールを取外してください。



①取外す、取外しレールの両端の上枠固定金具を固定しているねじを緩めて、取外さない取外しレールにスライドさせ、取外しレールを取り外してください。

注意 緩めたねじは、再び使用するので、紛失しないように注意してください。



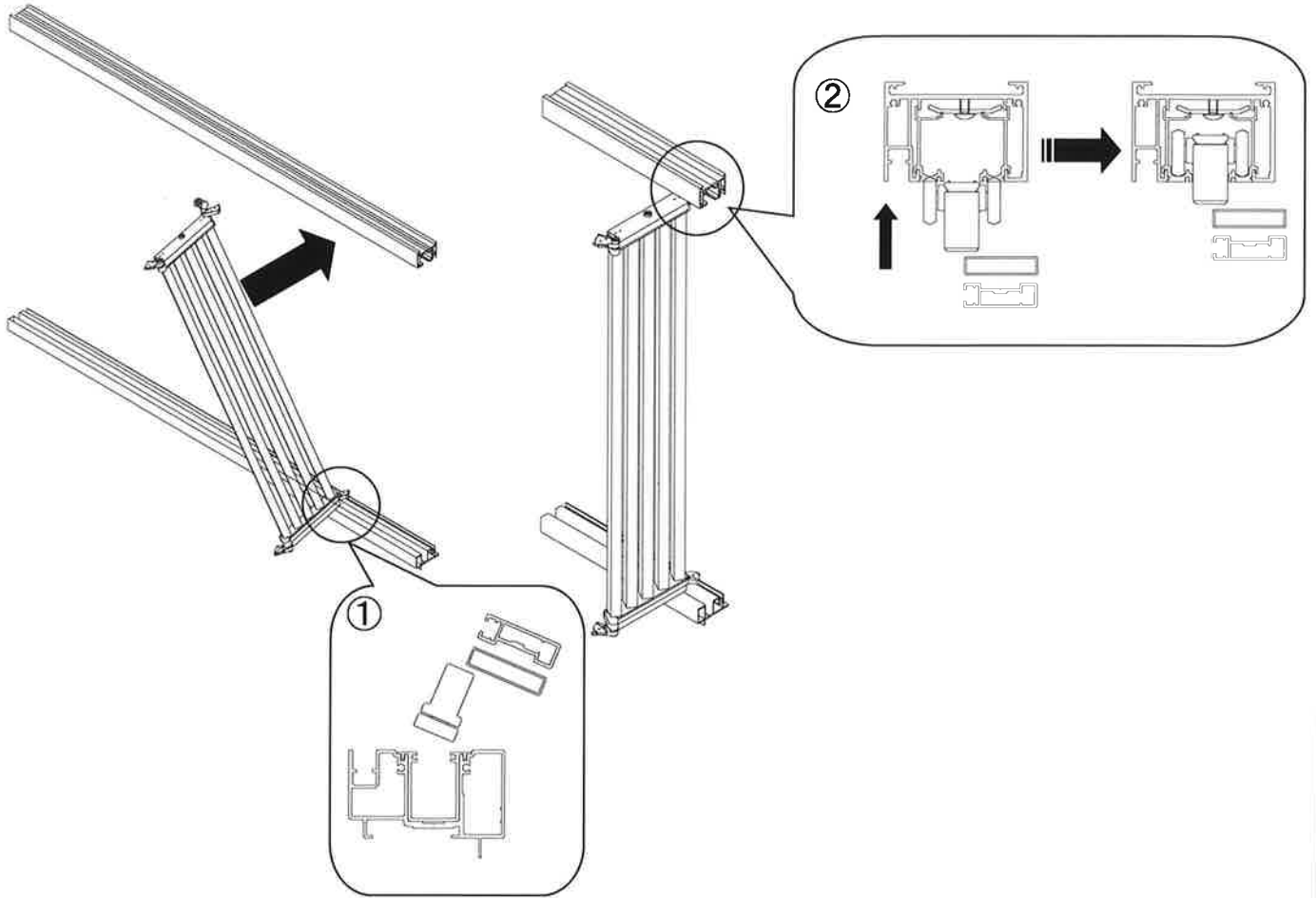
■扉の吊込み

※扉は、吊り込み順番ラベルに従って、梱包表示ラベルを参照し、吊込んでください。

※上枠のレール部に付着しているごみなどを取り除いてください。

①扉の下部ローラーを図のように下枠レール溝にはめ込みながら、扉を起こしてください。

②扉を持ち上げながら、上戸車を上枠レール部に吊込んでください。



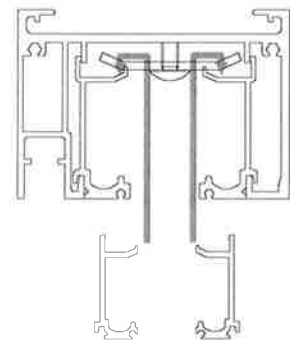
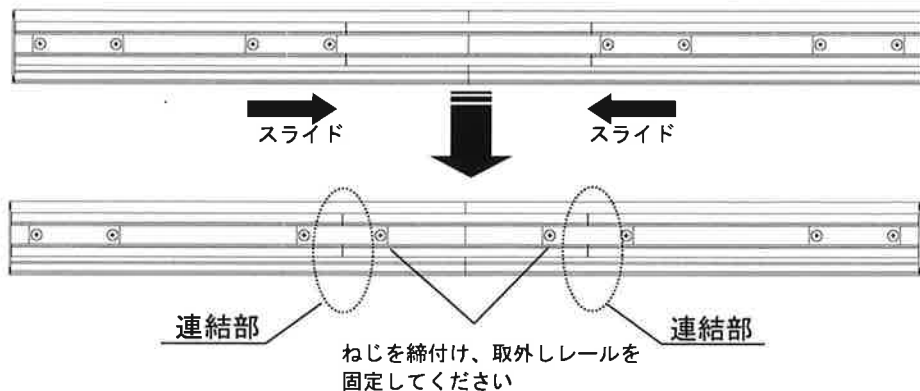
※上枠の小口などで上戸車のローラーを傷つけないように注意してください。

■取外しレールの取り付け

①先ほど取外した取外しレールを元の位置に取り付けます。

②上枠固定金具を連結部が中央になるようスライドさせ、先ほど緩めたねじを締付けてください

※レール連結部にすき間ができないよう注意してください

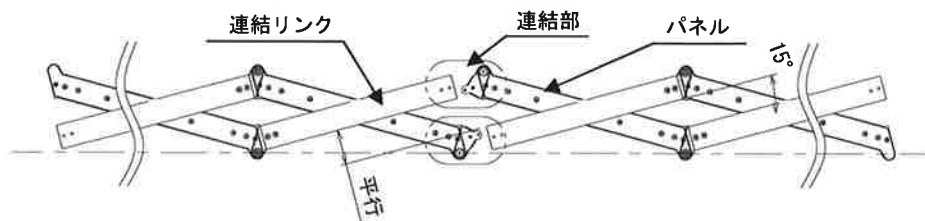


■扉の連結

吊元部の引手框のフランズ落しを操作し、吊元を固定してください。

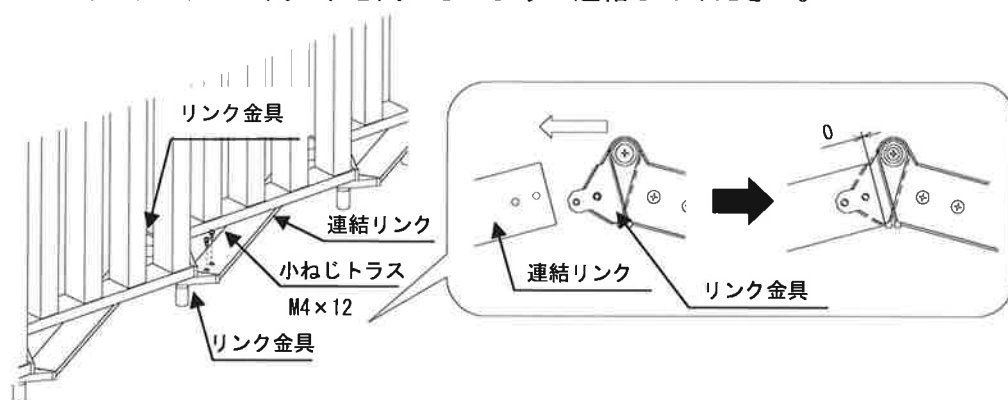
下部の連結

- ①下図のように枠とパネルの角度が 15° 程度になるように半開き状態にして、連結するパネル同士が平行になるようにしてください。



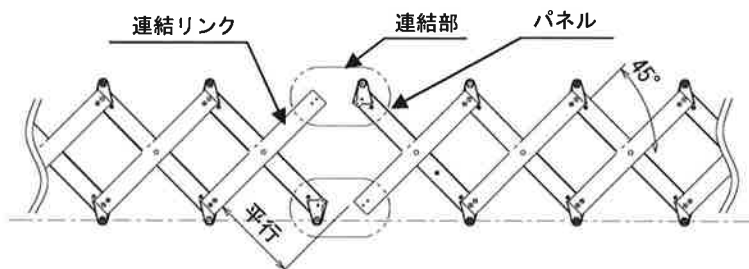
- ②下図のように、リンク金具を連結リンクの角度にあわせて、扉をスライドして連結リンクの中に挿入してください。

- ③リンク金具と連結リンクを小ねじトラス 4×12 にて固定してください。
※リンク金具とリンクとの間にすき間がないように連結してください。



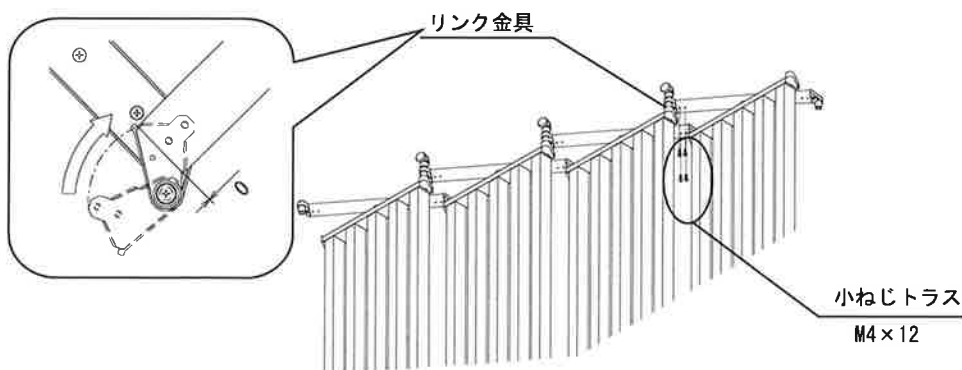
上部の連結

- ④下図のように枠とパネルの角度が 45° 程度になるように半開き状態にして、連結するパネル同士が平行になるようにしてください。



- ⑤連結リンクとパネルを下図のようにかさね、リンク金具を回転させて、連結リンクの中に挿入してください。

- ⑥リンク金具と連結リンクを小ねじトラス 4×12 にて固定してください。
※リンク金具とリンクとの間にすき間がないように連結してください。

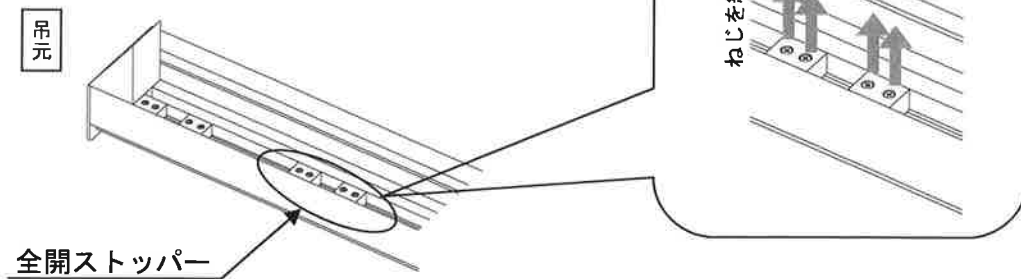


■全開ストッパーの調整

①全開ストッパーを固定しているねじを緩めてください。

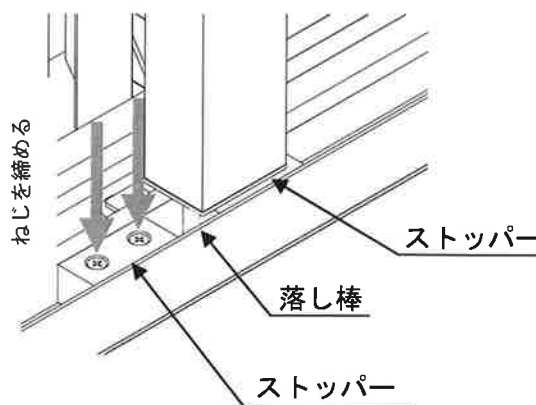
全開ストッパーには、吊元側から3個目と4個目のストッパーを使用します。

注意 緩めたねじは、再び使用するので紛失しないように注意してください。



②扉を全開状態にしてください。

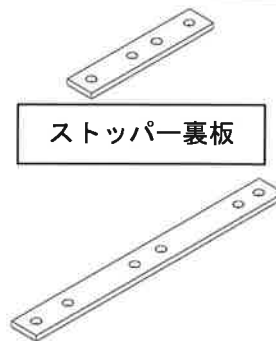
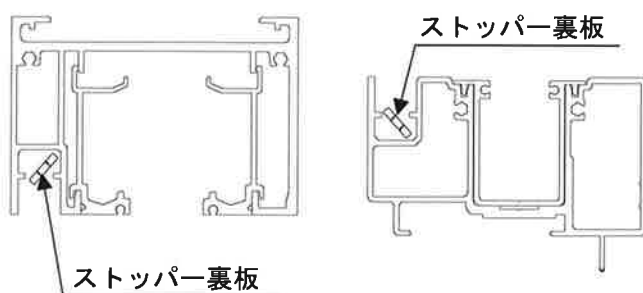
全開ストッパーを引手の落とし棒を挟むようにし、先程緩めたねじを締めつけて固定してください。



■ストッパーの取り付け(扉ユニットが複数ある場合)

①ストッパー用裏板を下図のように斜めにし、枠へ入れます。

注意 屋外側操作の召合せ部は裏板が異なります。

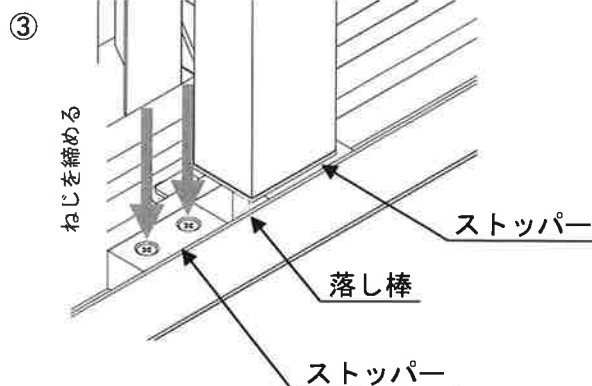
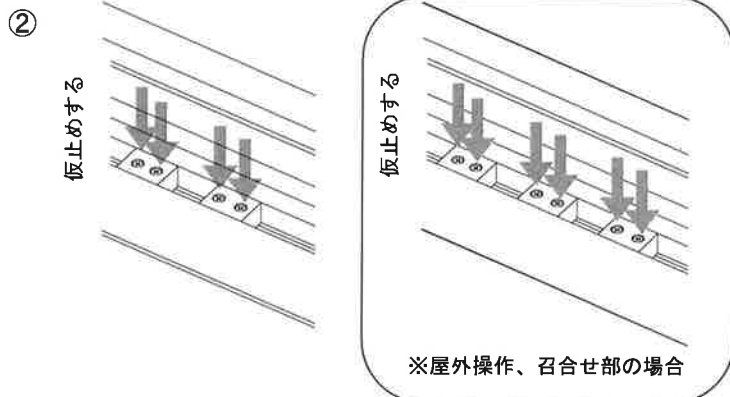


ストッパー裏板 (召合せ部用)

※屋外操作の場合

②ストッパーを小ネジバインド M4×16 にて仮止めしてください。

③吊元、全開・全閉状態で、ストッパーを引手の落とし棒を挟むようにし、ストッパーを固定してください。



□施工後の点検

取り付け作業をしたねじ類の締め具合を確認してください。



本体についているモルタル等は完全に拭き取ってください。



扉の開閉テストをして、開閉に支障がないかを確認してください。

- ・ 開閉がスムーズであること。
- ・ 扉が完全に折りたたむこと。
- ・ ストッパーが作動すること。
- ・ 全開ストッパーが作動すること。

MEMO



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-1122(代)

FAX (0778)62-2234